

農地法第4条・5条許可申請書にかかる記載要領

※申請書は、A4判で作成しています。A3判に拡大していただいても構いません。

○記入例を参考に、以下の事項に留意し申請書を作成してください。

譲渡人（貸人）とは、売る人、貸す人のことです。譲受人（借人）とは、買う人、借りる人のことです。
押印は、認印で結構です。

■「申請者又は当事者の住所等」の欄

「住所」は現住所を記入、「氏名（名称）」は正式名称を記入し、余白に電話番号を記入してください。

※買う・借りる人が多数の場合は、「申請書1又は2の別紙」を使用し、左端を止め割印を押してください。

■「許可を受けようとする土地の所在等」の欄

登記事項証明書や記入例を参考に記入してください。

※買う・借りる人が多数の場合は、「申請書1又は2の別紙」を使用し、左端を止め割印を押してください。

■「転用計画」の欄

「転用の目的」又は「用途」欄は、農家住宅・露天資材置場など具体的に記入してください。

「理由の詳細」欄は、転用目的等の理由を記入してください。

「事業の創業…期間」欄は、利用開始時期及びその期間を記入してください。

「転用の時期…施設の概要」欄は、面積などを1期工事（6か月を目安とする）の内容を記入してください。

■「権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容」の欄（5条のみ）

権利の種類が「所有権」の場合は、権利の設定・移転の別は「移転」とし、

権利の種類が「貸借権」の場合は、権利の設定・移転の別は「設定」と記入してください。

権利の設定・移転の時期は、「許可後即時」などと記入してください。

権利の存続期間は、「所有権」の場合は、「永年」とし、「貸借権」の場合は、「契約期間」を記入してください。

■「資金調達についての計画」の欄

見積書や残高証明を元に記入してください。

■「転用することによって…被害防除施設の概要」の欄

「土砂の流出防止対策」「雨水排水対策」「汚水・生活雑排水対策」「その他」について記入してください。

■「その他参考となるべき事項」の欄

転用目的を達成する上で他法令による許可等が必要な場合は、その許可見込み（進捗状況）を記入してください。